



CLUB BULLETIN

R. I. 第 2530 地区

いわき勿来ロータリー・クラブ

会長 生駒 祐健
幹事 渡邊 國和
SAA 峯口 馨
会報小委員 嵐 繁雄

◎例会日 毎週水曜日 (12:30 ~ 13:30) ◎事務所 いわき市植田町中央一丁目 6 番地の 9
◎例会場 ホテルミドリ 〒974-8261 ホテルミドリ内 TEL0246-62-3737

第 2516 回 例会 平成 25 年 8 月 21 日 (水・晴)

2013~2014 年国際ロータリーのテーマ

会員卓話

高田 暁 会員

◎会長報告 - 生駒祐健会長

皆さん、今日は。お盆を過ぎて少し涼しくなるかと思いましたが、毎日暑い日が続いております。会員の皆様には体調を整えて元気に過ごされてますようお願い申し上げます。去る 8 月 2 日より 8 日までの 1 週間岡崎南ロータリークラブ 50 周年事業へ磐城農業高等学校インターアクトクラブの生徒 7 名が参加致しました。斉藤会員よりご報告があったかと思いますが斉藤会員は 5 日に帰りまして、私と吉野会員が 7 日と 8 日に参加し帰りはバスで 10 時間とちょっとで戻って参りました。生徒達は大変有意義のある楽しい会だったと喜んでおりました。また、19 日は東京江戸川ロータリークラブを表敬訪問し義援金の御礼と 50 周年御招待の御礼と打合せを私と吉野会員と秋山会員で行って参りました。詳しいことについては後日ご報告したいと思います。また、姉妹提携についても話をして内容を持ち帰って参りましたので後日ご相談したいと思います。それから今日は会員卓話で高田会員のお話をお聞きすることになっています。高田会員宜しくお願いします。私からは以上です。

◎幹事報告 - 渡邊國和幹事

・8 月 7 日に第 2 回の理事会が開かれ予算関係を審議して戴きました。その結果予算が承認されました。しかし、今年度は特別な年度で支出が多い為皆さん

ロータリーソング 奉仕の理想

- 今月は会員増強及び拡大月間です -

4 つのテスト

高瀬 政男 会員



には経費削減をお願い致します。また、富澤会員のご紹介で新入会員が承認されました。但し入会は下期からということで来年 1 月 1 日からになります。

◎各委員会報告

◇出席委員会 - 佐藤政司小委員長

本日の出席状況は下記の通りです。なお、本日は出席奨励賞を差し上げたいと思います。名前を呼びますので前の方へどうぞ。鈴木修一郎会員、高木孝道会員、煙山寿会員、峯口馨会員、佐藤英二会員、橋本慶紀会員おめでとございます。



◇スマイルボックス委員会 - 山下小委員長

・生駒会長、吉野会員、斉藤会員インターアクト引率ご苦労様でした。山下、佐藤 (政)、秋山、富澤、岩元、高瀬、高萩、峯口、煙山、富岡、小熊、嵐、金成、越田和、鈴木 (修)、林各会員及び川口会長エレクト、渡邊國和幹事、鈴木副幹事
・19 日に東京江戸川ロータリークラブと姉妹クラブ締結の為、訪問致しました。吉野会員、生駒会長
・誕生日ありがとうございます。川口会長エレクト
・出席奨励賞ありがとうございます。

出席状況

正会員数 49 名
本日の出席率 84.09%

本日出席会員数 37 名
修正出席率 90.90%

佐藤 (英)、橋本各会員

・前回例会休んでごめんなさい。

佐野、佐藤 (英)、荒川 (義)、越田和各会員

・本日早退ごめんなさい。

斉藤会員、鈴木 (雅) 副会長

◇親睦活動委員会 - 富澤小委員長

親睦活動委員会より前回欠席だった荒川清会員と川口会長エレクトへ誕生日を贈らせて戴きました。それから観月家族例会についてご案内致します。9 月 22 日(日)場所は生駒会長のご好意で寶徳院で行うことになりました。詳細については後日文書でご案内をさせていただきます。

◇地区大会実行委員会委員長 - 吉野会員



11 月 16、17 日の地区大会の準備が始まりました。本日 6 時から実行委員会の会議を開きたいと思っています。関係者の皆さん宜しくお願いします。

◎会員卓話 - 高田 暁 会員



皆さん今日は。先月に入会させていただき今回新入会員卓話ということで何を話すか思案致しました。まず、簡単に自己紹介させていただきます。先程お配り致しました資料で私が勤務しております勿来発電所の概要についてお話をしたいと思います。

私は昭和 30 年生まれで 57 歳になります。来月 9 月 10 日で 58 歳になります。勿来ロータリークラブさんで誕生日に花をプレゼントされるということで来月は大変楽しみにしております。住まいは常磐です。父が常磐炭坑から火力へ移りました関係で、5 歳の頃火力の社宅へ引越して参りました。ですので小、中は植田小、植田中の出身です。小学校に入学した当時小学校は植田駅前にありました。小学 5 年の時に今の東田へ小学校が移りました。自分達の椅子や机を自分達で運んだ記憶があります。中学校も入学した時に山田中学校と合併しました。体育館も無く廊下で 1 年生、2 年生、3 年生、父兄で入学式を行った記憶がございます。3 年生の時に全在校生が現在の根小屋の校舎へ移りました。植田出身の関係で同級生も多くこのクラブの佐藤政司会員も同級生です。また、青年会議所 (J C) に入っていたことも有り存じている方が沢山いらっしゃいます。そういう意味では大変心強く思っておりますので今後共宜しくお願致します。それでは資料に基づき会社の概要ご説明



したいと思います。会社設立が昭和 30 年 12 月 23 日ですので今年設立 58 周年を迎えます。この年は旧勿来市が合併して誕生した年でもあります。昭和 32 年には 1・2 号機が完成し 7 万キロの発電で運転を開始しました。当発電所の特色として①港をもっていない発電所、②住宅地に隣接している発電所です。今回の東日本大震災で港をもっていない発電所だった為、津波被害が他の発電所と比較し少なかったと思います。当発電所全体の面積は約 44 万 m² (東京ドーム約 10 個分) ですが原町火力発電所は約 153 万 m²、新地火力発電所は約 182 万 m² ですので当発電所は手狭な発電所と言えます。従業員数勿来発電所が 228 名、常磐火力産業が 130 名ですのでグループとして 360 名です。発電所で使用する燃料は石炭がメインで油も使っています。平成 24 年度の実績だと 1 年間に使った石炭量は約 325 万トン、1 日約 8,800 トンを使用しました。輸入している国はオーストラリア、インドネシア、中国等です。輸入した石炭は 1 日にトラック 1,000 台分を運んでいます。重油は 1 年間に約 44 万 k^l で小名浜から地下のパイプラインを通して移送しています。当社は再生可能エネルギーの利用拡大に向けた取り組みをしており、炭化燃料、木質バイオマス燃料、太陽光発電設備の設置等を導入しております。発電設備は 6 号機から 10 号機まで 5 つのユニットがあります。10 号機は今年の 4 月に石炭ガス化プラントを合併し、5 つのプラント合計で 187.5 万 k w の設備を有しています。重油は 6 号機と 9 号機で使用していますが基本的には石炭をメインに使っております。送電電力量は昨年実績で約 102 億 k w h で福島県で使った電力量の約 72 パーセント、いわき市で使った電力量の約 4 年分に当ります。10 号機 (I G C C) は平成 19 年から平成 25 年 3 月まで(株)クリーンコールパワー研究所が実証機による運転試験を実施し 25 年 4 月より 10 号機として運転を継続しております。I G C C は注目されている技術で原発が不透明な今、当社もフル発電して対応しています。